

海南省学校教育
基本方針

- 1 確かな学力を育成する
- 2 豊かな心や感性を育む
- 3 健康でたくましい心と体を育てる
- 4 社会の一員としての自覚を育てる
- 5 教育における重要課題の解決に取り組む
- 6 学校運営を改善・充実させ、教師としての資質・能力を高める

学校教育目標

「げんきで なかよく がんばる子」の育成
～ 認め合い、助け合い、磨き合い ～

児童の実態

- ・あいさつができる
- ・まじめに取り組める
- ・外で遊ぶ子が多い

めざす児童像

- ◎ 学習習慣を身につけ、進んで学び、よく考える子供
- ◎ 仲良く助け合い、よく働き、感動できる子供
- ◎ 規則正しい生活習慣を身につけ、健康で、たくましい子供

保護者・地域の
願い

- ・楽しく学校に通ってほしい
- ・学力を身に付けてほしい
- ・地域に関心をもってほしい

重点
目標

げんきで

《健康で、たくましい体の育成》

- ◎規則正しい生活習慣の確立
- ◎体力の向上
- 安全確保・危機回避能力の育成

具
体的
な
取
組

- 体育の授業の工夫改善（技能・運動量を高める）
- 運動会、マラソン記録会の取組の工夫
- すこやかタイム、県チャレンジランキングへの参加
- 「早寝・早起き・朝ごはん」、「生活リズムアップ大作戦」の取組
- 食に関する指導の充実
- 防災学習、避難訓練、交通安全教室、キッズ救命士講習の実施

指
標

- 体力向上に向けた授業を行った教員が90%以上
- 新体力テストの学校平均得点が、県平均を上回る。
- 朝ご飯を食べてくる児童が100%

なかよく

《豊かな心の育成》

- ◎自尊感情の高揚
- ◎人間関係（仲間）づくり
- ◎特別支援教育の充実

- あいさつの励行
- 道徳科指導の充実
「小学道徳 生きる力」、資料集「心のとびら」の活用
- 人権教育の充実
- いじめアンケートを実施し、未然防止・早期発見・早期対応に努める
- 異学年“学び合い”、縦割り活動、学年集会等で、子供同士のつながりをつくる

- 学校が楽しいと感じる児童が90%以上
- 自分のことを大切に思っている児童が90%以上
- 「生きる力」「心のとびら」の活用率100%
- いじめの解消率が100%

がんばる

《確かな学力の育成》

- ◎基礎学力の向上
- ◎主体的に学ぶ児童の育成
- ◎家庭学習の充実
- 読書活動の推進

- “学び合い”の推進
- 個に応じた指導方法の工夫改善
- 全校ノート指導（算数）の実施
- 学期ごとに復習テストを実施・分析し、学力の定着を図る
- 家庭学習の手引き、学習がんばり表を活用し、学習意欲を高める
- 図書館教育の充実

- 全国学力調査、県学習到達度調査で、平均正答率が海南省の平均を上回る
- 進んで学習する児童が90%以上
- 学力向上に向けて、授業の工夫改善を行った教員が100%

地域のおさをいかした、地域に開かれた学校（コミュニティ・スクール）づくり
（家庭・地域との連携）

- 保護者と担任等との連携
 - 学校教育についての情報発信
 - 登下校の見守り活動や「あいさつふれあい運動」の実施
 - 地域人材を招いた授業支援や学校行事の実施
 - 地域の学習資源等（公民館活動、ビオトープ孟子、田畑川、福祉施設等）を活用した体験活動の実施
 - 三野上小中学校、子ども園等との連携
- ＜指標＞学校の様子がよく伝わったと感じる保護者が90%以上